



人と人のハートを大切にするハートフルグループ

令和8年1月15日発行

社会医療法人協和会 社会福祉法人大協会 連携広報誌



むつごろう

Vol.
124



加納理事長(中央下)と整形外科チーム

もくじ

● 新年のご挨拶

● 大阪病院学会で
当法人の発表が
優秀賞を受賞しました!

● 加納総合病院
地域イベント参加レポート

特集

整形外科

加納総合病院

● 各科診療医一覧表
● 加納総合病院
地域イベント参加レポート

5
6

3
4

2

1



ご自由にお持ち帰りください

新年のご挨拶

理事長
メッセージ

社会医療法人協和会 理事長 加納 繁照

新年明けましておめでとうございます。

昨年は高市早苗新政権が誕生し、医療界の今置かれている窮状を救うべく、補正予算を用いた対応と、物価高騰、賃金上昇のインフレ下における新しい診療報酬の改定率も発表され、私共の医療経営環境においても著しい変化、変動の年であったかと思います。そして今年6月、その新しい診療報酬改定が実施されます。私共グループとしましても、しっかりと新しい流れの中でも地域医療を守り支えるために全力で取り組んでいきたいと思っております。

当グループは、大阪市北区、まさに大阪のど真ん中に位置する加納総合病院の救急センターで年間約60000件の救急搬送受け入れを行、地域救急を担っております。脳卒中センターにおける脳卒中の受け入れでは、一次脳卒中センター（PSC:Primary Stroke Center）の認定と共に、全国で現在330ヶ所しか指定を受けていない、常に機械的血栓回収療法が施行できるPSCコア施設にも認定されています。また高齢者の外傷、特に近年多くなっている高齢者の転倒などにより生ずる大腿骨近位部骨折などの骨折疾患には納田真也副院長率いる整形外科チームが手術はもとより、リハビリ、社会復帰に至るまで、完全な対応体制を築いています。当院の総ベッド数300床のうち高度急性期・急性期としてHCU10床、SCU3床を含め、急性期入院基本料Iの基準で151床で救急を受け入れ、残りの96床の回復期リハビリテーション病棟でリハビリテーションを行い、長期入院の必要な方には53床の療養病床で受け入れを行う、ベッド数でみれば、高度急性期・急性期・回復期・慢性期がちょうど

3:2:1という自称「ケアミックス病院の黄金比率」で運営を行っています。ケアミックス病院は高齢者医療において患者さまにとつて一番良いシステムだと思っております。豊富なりハビリテーションスタッフの存在により、受傷後、また術後、早期にリハビリを開始することができ、また急性期から回復期への移動も他病院とのマッチングによる時間も必要なく、スムーズに院内での病棟移動で済み、脳卒中や骨折患者の社会復帰率も圧倒的に良い結果を得ています。高齢者医療に優しいケアミックス病院が最もこれから必要とされると考えています。同様に北大阪病院もケアミックス病院として、山崎聰副院長による救急などからの骨折などへの手術対応と共に、術後速やかに回復期リハ病棟への転棟にも同様の効果を得ております。

今回は整形外科部門を中心とした特集になつておりますが、”総合病院力”を全科で発揮して、今年も地域に根差した総合保健医療福祉グループとして、医療と介護サービスの提供に努めてまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻いただきたく、よろしくお願ひいたします。



大阪病院学会で

優秀賞を受賞しました！

2025年11月9日(日)に開催された「大阪病院学会」で当法人から加納総合病院、淀川介護老人保健施設ハートフルの職員15名が、合わせて8つの発表を行いました。

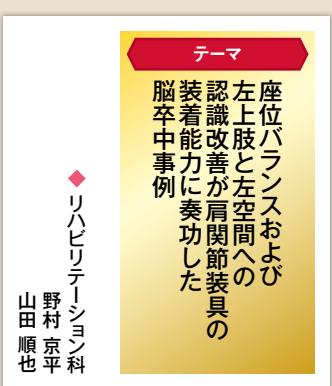
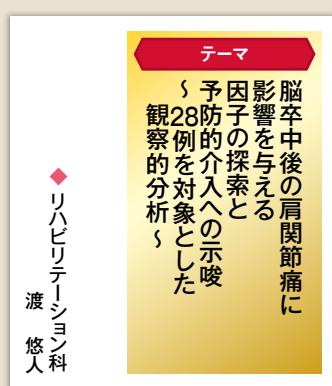
当日は他病院の先進的な取り組みや、課題解決に向けた多様なアプローチを学ぶ貴重な機会となりました。

その中で、看護部と老健ハートフルによる2テーマが優秀賞に選ばれ、日ごろの業務改善や研究成果が評価され、法人としても大変誇らしく思っております。

これからも皆さんに安心していただける医療と介護を目指して努力してまいります。



発表内容



整形外科特集

多職種連携で再骨折を予防する 骨粗鬆症リエゾンサービス(OLS) の取り組み

当院では、年間約6000件の救急搬送を受け入れており、多くの外傷患者さまが入院されています。特に近年は高齢者の外傷が増加しており、中でも大腿骨近位部骨折は全国的にも増加傾向にあります。



本邦では2022年4月より、大腿骨近位部骨折に対する骨粗鬆症治療や手術加療に保険点数加算が認められるようになりました。入院後に早期手術を行い、術後に骨粗鬆症治療をセットで実施することで点数が加算されますが、結果的に発生骨折の予防にもつながる、非常によくできた仕組みです。

当科では、受傷後48時間以内に手術を実施できた症例が約6割であり、全国的にも高い水準です。2021年には骨粗鬆症リエゾンサービス(OLS)委員会を立ち上げ、メンバーを中心に、術後の骨粗鬆症治療はもちろん、退院後も外来で治療を継続していただけるようさまざまな取り組みを行っています。入院患者さまにクリニカルパスを導入したこと、入院時の検査率および治療開始率をほぼ100%に引き上げることができました。しかし退院後の治療継続については、ドロップアウトや施設入所による投薬困難などの理由で約50%にとどまっていました。そこで、退院時に術後6ヶ月後の骨粗鬆症外来を必ず予約し、未受診の場合には電話連絡を行うこと、施設入所中であれば施設へ連絡する体制を整えたところ、治療継続率は約65%まで上昇しました。当院ではOLSメンバーを中心に、病棟や外来で再骨折予防の重要性を説明し、パンフレットを作成して院内に設置、自由にお持ち帰りいただけるようにしています。

こまやかな取り組みで
退院後の治療継続率もアップ

こうした取り組みが評価され、2023年9月には国際骨粗鬆症学会よりBRONZE認証を受けました。

現在は大腿骨近位部骨折のみならず、椎体骨折においても、整形外科医が早期手術を行い、OLSメンバーが骨折予防を担当するという、多職種連携による治療体制が確立しています。

当院では入院から手術までが非常にスピーディーであり、リハビリテーションも手術翌日から開始しています。術後約1週間で回復期病棟に移行し、毎日リハビリを受けることができます。退院後も、通院リハビリだけでなく、介護保険を利用した訪問リハビリ（北区・都島区）や、新設されたデイケアの利用も可能です。

1日でも早く社会復帰できるよう、院内スタッフ一同が連携して治療にあたっています。



国際骨粗鬆症学会
BRONZE認証

・当院での脊椎手術についての取り組み

当院で実施している脊椎手術のうち、2つの取り組みを紹介します。



1 ナビゲーションシステム(NAV)

高齢者外傷の増加に伴い、不安定な脊椎椎体骨折が増加しており、椎弓根スクリューを用いた脊椎固定術も増加傾向にあります。特に、変性側弯症、上位胸椎の不安定椎体骨折、再手術症例では、術中透視のみでスクリューの刺入部位や方向を正確に確認することは困難です。



NAVを使用することで、より安全・確実かつスピーディーにスクリューを刺入することが可能となります。NAVの管理は臨床工学技士が担当しており、彼らとの連携を密にすることで精度を向上させています。

2 UBE (Unilateral Biportal Endoscopy)

もう一つは、UBE(ユニバーチャル・バイポーラル・エンドスコピィ)です。腰の2ヶ所に3mmと4mmの小切開を加え、3mmの切開から内視鏡を挿入して観察しながら、もう一方の切開部位からドリルなどの器具を用いて手術を行います。UBEは現在、アジアを中心に世界各国へ広がりつつある術式で、当院でも2025年より導入しました。従来のMED(2cm切開)と比較して、さらに低侵襲であることが特徴です。

- UBEの主なメリット
- 1 様り小さな切開で手術可能であること
 - 2 脊椎後方の筋肉への侵襲が少ないと
 - 3 神経近接部での手術が可能であること
 - 4 感染リスクの低減



[所属学会および認定]

- ・医学博士
- ・日本整形外科学会 専門医
- ・日本整形外科学会 認定脊椎脊髄病医
- ・日本整形外科学会 認定リウマチ医
- ・日本整形外科学会 認定運動器リハビリテーション医
- ・日本脊椎脊髄外科 指導医
- ・日本骨粗鬆症学会 認定医



加納総合病院

地域イベント参加レポート

10/19
日

雨にも負けず、
北区民力レニバル



2025年10月19日(日)扇町公園において大阪市北区民力レニバルが開催され、加納総合病院脳卒中相談窓口よりブースを出展しました。北区の皆さんに脳卒中相談窓口のことを知ってもらうことと、12月開催の小学生向け病院体験ツアーの案内が目的でした。前日の大雨の影響で一部ぬかるみや、テントに水たまりができていたりとコンディションが心配されました。降雨や大きなトラブルなく無事に目的を達成することができました。スタッフが作製してくれた子ども向けの的当て、ゲームも盛況で、風過ぎには300個準備した景品が底を尽きました。午後からブースを訪ねてくれる子どもたちもいたため、次回からはゲームのタイムスケジュールを調整しなくてはと思

いました。病院体験ツアーのチラシも100部程度を配布することができ、今後の申し込みが楽しみです。

たちの説明を聞きながら子どもたちは一生懸命に組み立ててくれました。また有限会社永野義肢さんの協力にて、足底装具体験や足の型取り体験コーナーを担当していました。ここでは、足に不安を抱えた来場者が立ち寄っては真剣に担当者へ相談する姿も見られました。その他にも、脳卒中相談窓口を設置し、脳に関するご相談をお受けしました。



意外な人気の頭部模型

カーニバルは午前中に体育祭があり、小学生から大人まで体力自慢の参加者がリレーなどの競技を楽しんでいました。午後は文化発表など秋のこの時期にふさわしいイベントで、一日中多くの来場者で賑わい当ブースもその恩恵に与り、子どもから大人まで大勢に足を運んでいただきました。意外にも医療用の頭部模型(脳の解剖パズル)↓大人や我々医療者でも組み立てが難しい・・・)が大人気であり、私



相談対応する脳外科宮田先生

病院体験ツアーにも応募多数

この原稿を執筆している段階で、病院体験ツアーのチラシのQRコードからの参加申込者は10組12名に上っています。前回開催した病院職員家族向けの体験ツアーで得たノウハウをもとに、次は初めての一般向け開催を成功させるべく関係するスタッフ達が準備に勤込んでいます。

10/25
土

地域
秋祭り

「救急車展示&
白衣体験ブース」を
出展しました！



2025年10月25日(土)、地域
で開催された秋祭りにおいて、「救
急車展示&白衣体験ブース」を出
展しました。

当日は多くの地域の皆さん、
とくに子どもたちと保護者の皆
さまにご来場いただき、救急車の
車内見学や白衣体験を楽しんでい
ただきました。

主催者や参加者の皆さんから
も好評をいただき、医療をより身
近に感じていただく貴重な機会と
感じました。

なりました。
今後も地域のイベントには積極
的に参加してまいります

11/1
土

敬老会

豊崎東シニア
応援フェスタ



2025年11月1日(土)、豊崎
東小学校で開催された「豊崎東シ
ニア応援フェスタ」に、加納総合病
院・ハートフルクリニックとして参
加しました。

当院は「骨密度測定」(加納総
合病院・納田副院長)と「健康相
談窓口」(ハートフルクリニック・
芦田院長)を設け、多くの地域の
皆さんにご参加いただきました。

測定を通じて自身の健康状態
を知るきっかけとなり、医師によ

る相談ブースでは生活習慣や予防
に関する質問が相次ぐなど、会場
は終始にぎわいました。

来場者の皆さんをはじめ、他
ブースの出展者や地域包括支援セ
ンターの方々とも交流が深まり、
地域医療機関としてのつながりを
改めて実感できる一日となりまし
た。

今後も地域の皆さんとの健康づ
くりに貢献できるよう、こうした
活動を継続してまいります。



各科診療医一覧表

令和8年1月1日時点

加納総合病院

科	診療時間		月	火	水	木	金	土
内科*	午前	1診 9:00~12:45	久保田	久保田	酒井	原	荻田 ※リマチ	徳山・酒井
	2診 9:00~12:45	加納	武田	原	交代	清木		
	3診 9:00~12:45	中川(予約) ※糖尿病	高嶋・細井	中川(予約) ※糖尿病	笛川 ※糖尿病			
外科	午後	14:00~16:45	辻	榎本	上月・ 中川(予約) ※糖尿病	志波		
	午前	9:00~12:45 (火)9:30開始	田中	矢野	田中・向井	田中	川崎	交代
整形外科	午後	14:00~16:45	向井	OP	田中・向井	向井	川崎	
	午前	1診 9:00~12:00 (土)診門外症 (骨粗鬆症外来)	岩崎	森本	安達	森本	岩崎	納田
	2診	納田	納田	下(予約)	羽山	古田	古田	
	3診 11:45~12:45	浅井(予約)						
脳神経外科	午後	14:00~16:45 (月)16:00終了 (水)専門外来(開院外)	三幡(予約)		岡吉(予約)	下(予約)		
	午前	1診 9:30~12:00 (金)2診10:30開始 (土)第1・第2専門外来 (認知症外来)	宮田	OP	黒田	安田(守) ※予約 井上・今村	安田(貴)	
	2診	福尾			黒田	麓(予約)		
循環器内科	午前	9:00~12:00	頭司	谷	八木		谷	
	午後	14:00~16:45	OP	桶口	ベースメーカー 外来		OP	

科	診療時間		月	火	水	木	金	土
脳神経内科	午前	9:00~12:00	馬場		馬場			交代
	午後	14:00~16:45				交代	長野	
形成外科	午前	9:00~12:00	北口・奥野	奥野	北口		北口	
	午後	14:00~16:00	北口・奥野	奥野	北口	OP	北口	
眼科	午前	9:00~11:00	西山	高橋	西山	青木	西山	西山
	午後	14:00~15:00	西山	検査	OP	検査	検査	
耳鼻咽喉科	午前	10:00~12:45 (土)9:00開始	金田	金田	金田		金田	藤澤・鈴木
	午後	14:30~16:30	金田	金田	金田		金田	
泌尿器科 (初診受付 ~10:30)	午前	9:00~11:30 (水)11:00終了	榮枝	榮枝	榮枝		榮枝	
	午後	14:00~16:45						
皮膚科	午前	9:00~12:00 (火)9:30~12:30	谷口	尼木			和田(吉)	
	午後							
婦人科	午前	9:00~12:30	西崎		西崎		西崎	
	午後							
透析センター	午前	9:00~14:00	加納(徳)	大町	加納(徳)	加納(徳)	谷山	鞍作
	午後 (準夜)	15:30~22:00	播本		鞍作		谷山	

*内科診察時間:(月)2診 12:00終了、(月)糖尿病外来 11:30終了、(水)(木)(金)糖尿病外来 12:00終了、(木)糖尿病外来 14:30開始~15:45終了

*詳しくはホームページを参照ください。

北大阪病院

科	診療時間		月	火	水	木	金	土
内科*	午前	9:00~12:30	松本	山元	松本	山元	山本	石井(昭)・ 川田
	午後	14:00~17:00	松岡	高嶋	山本	大川	藤尾	
	夜診	18:00~19:45	西良	藤尾	木村・森本	大川	山本・西良	
外科*	午前	9:00~12:30	藤尾	藤尾	藤尾	藤尾	藤尾	
	午後	14:00~17:00			※急患のみ受付			
整形外科	午前	18:00~19:45		藤尾				
	午後	14:00~17:00	玉城	山崎	花草	山崎	山崎	塩出

科	診療時間		月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	9:00~12:00	安田	安田	安田		佐藤	月1回 不定期:安田
	午後	14:00~17:00			※急患のみ受付	安田(予約)	※急患のみ受付	
皮膚科	午後	15:30~16:30					高田	
	午前	9:00~12:30	澤邊					家原
循環器科*	午後	14:00~17:00	松岡				奥野	
	午前	14:00~17:00						
泌尿器科	午後	14:00~17:00 (要15:45)			榮枝			
	午前	9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
リハビリ	午後	18:00~19:45	○		○		○	

*整形外科診察時間:(月)(水)9:30診察開始 (月)予約がない方は11:30受付終了

(金)13:20受付、13:30診察開始、16:30終了 (火)(木)(金)午前は時間予約制

*(土)12時以降の受付は時間外の料金が加算されます。

*詳しくはホームページを参照ください。

伏尾クリニック

診察科目	診療時間	月	火	水	木	金	土
内科・皮膚科	午前 9:00~12:00	●	●	●		●	
	午後 13:00~15:00	発熱	●	発熱			

* (月)(水)午後は予約制 (火)16:00終了 (金)健康診断

診察科目	診療時間	月	火	水	木	金	土
内科・消化器内科・循環器内科	午前 9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
	午後 14:30~17:00	●	●	●	●	●	●

* (火)9:30診察開始、13:00診察終了



発行人:加納 繁照 編集・発行:社会医療法人 協和会 広報担当

社会医療法人 協和会

- 加納総合病院 〒531-0041 大阪市北区天神橋7-5-15 TEL.06-6351-5381(代)
- 加納総合病院 透析センター 〒531-0041 大阪市北区天神橋7-6-21 TEL.06-6351-2228(代)
- ハートフルクリニック 〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目4番5号 TEL.06-6357-0810
- 北大阪訪問看護ステーション 〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目5-21 大新ビル 2F TEL.06-6357-7893
- 北大阪病院 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-7-17 TEL.06-6395-1601(代)
- 淀川介護老人保健施設 ハートフル 〒532-0023 大阪市淀川区十三東5-3-29 TEL.06-6302-8686
- 伏尾クリニック 〒563-0011 大阪府池田市伏尾町12-2 TEL.072-754-2838

社会福祉法人 大協会

- 特別養護老人ホーム ハートフルふしお 〒563-0011 大阪府池田市伏尾町12-1 TEL.072-754-2901(代)
- 特別養護老人ホーム ハートフルこうだ 〒563-0043 大阪府池田市神田2-6-7 TEL.072-750-0810(代)
- ハートフルかのう 〒531-0062 大阪市北区長柄中1-1-21 TEL.06-6354-1108(代)

新年おめでとうございます。旧年中のご支援に感謝申し上げます。
本年も地域に根差した医療サービスの充実に努めてまいります。
どうぞよろしくお願ひいたします。 —光武一

編集後記

令和8年1月15日